



浅川校区社会福祉協議会だより

発行責任者

浅川校区社会福祉協議会

会長 桂 成生

年賀状ありがとう

例年浅川校区社協では地域交流事業の一環として浅川小学校3年生の児童にお願いして年賀状を書き寄せていただいておりますが、今年も楽しいお正月のイラストや干支の虎の絵の他「祝辞」と共に「コロナに注意して元気にお過ごしください」など、心温まる言葉も添えられ児童の気持ちをとてもうれしく思いました。これは子供たちの目を福祉に向けさせる一助にもなるのではないかと考えています。3年生の皆さんありがとう。

地域の皆様が福祉について更に関心を持っていただければもっともっと住みよい浅川になると思います。



みんなでお餅をつきました

冬晴の暖かい日差しの中、多数の家族連れが参加し「みんなでお餅つき in 三ツ頭」を開催しました。

十分な感染対策について何度も会議をもち、参加者全員に検温など全てをクリアするとマスクにシールを張って参加OKとしました。

湯気の立ち上る餅米を臼とりも軽やかにまずは大人がつき、そして小さな杵で子ども達が「ペッタン、ペッタン」写真撮影も賑やかにお手伝いです。つき上がったお餅は手慣れた手つきで次々に丸められ、子供達も小さな手で頑張り、お餅は名前を書いた自分用のケースに詰めて持ち帰り用としました。

参加者全員につきたてのあん餅、甘ーいぜんざいがふるまわれお腹いっぱい！帰りにはびっしりと詰まったお土産の袋を受け取り、中身を楽しみに大満足の様でした。ただ大人達は久しぶりの餅つきに、体力の衰えと腰のつらさを感じられたようでしたよ。

